



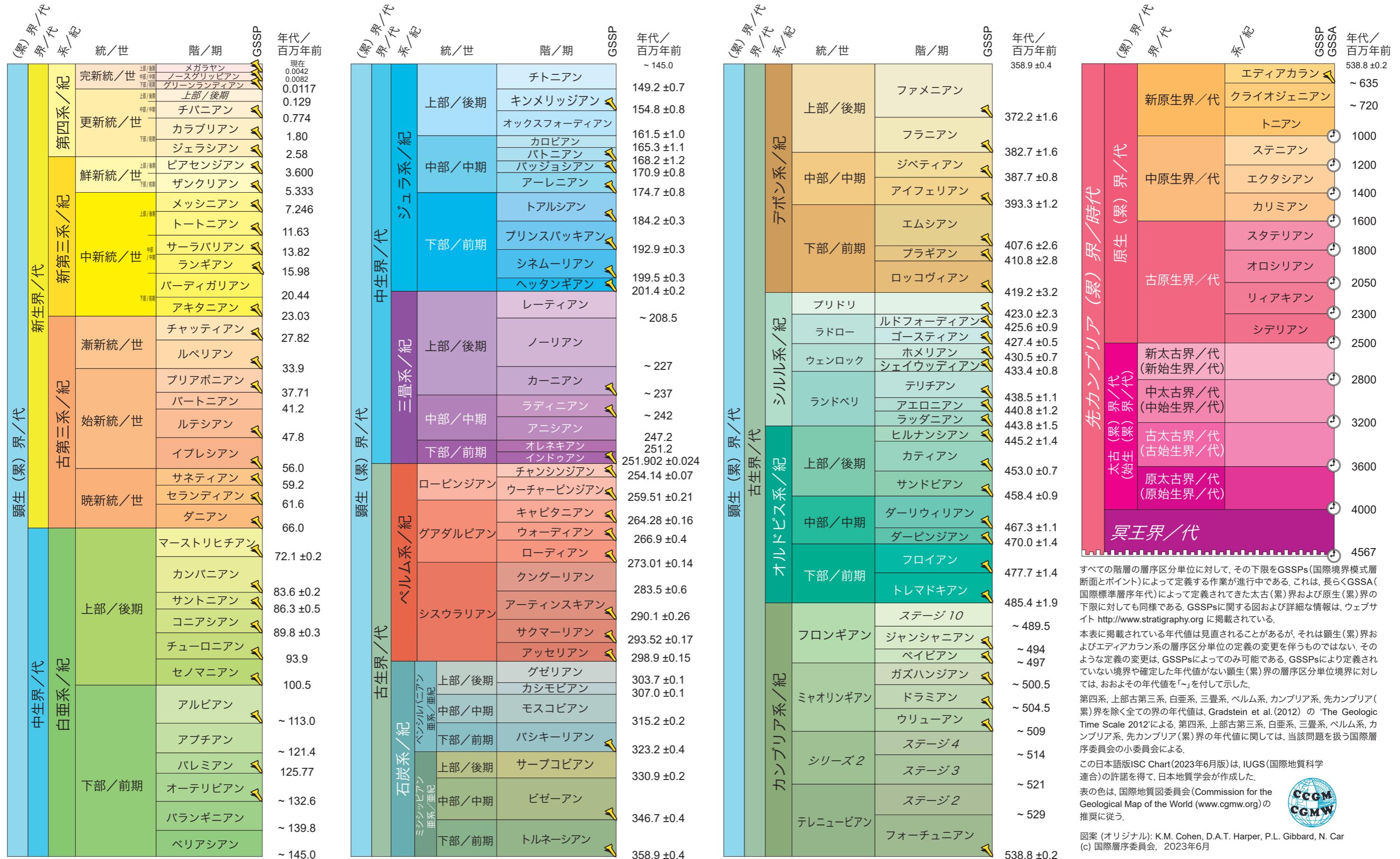
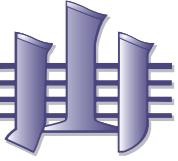
# INTERNATIONAL CHRONOSTRATIGRAPHIC CHART (国際年代層序表)

IUGS

www.stratigraphy.org

International Commission on Stratigraphy (国際層序委員会)

v 2023/06



すべての階層の層序区分単位に対して、その下限をGSSPs(国際境界模式層断面とポイント)によって定義する作業が進行中である。これは、長らくGSSA(国際標準層序年代)によって定義されてきた太古(累)界および原生(累)界の下限に対しても同様である。GSSPsに関する図および詳細な情報は、ウェブサイト <http://www.stratigraphy.org>に掲載されている。

本表に掲載されている年代値は見直されることがあるが、それは顕生(累)界およびエディアカラーン系の層序区分単位の定義の変更を伴うものではない、そのような定義の変更は、GSSPsによってのみ可能である。GSSPsにより定義されていない境界や確定した年代値がない顕生(累)界の層序区分単位境界に対しては、およそその年代値を「-」を付して示した。

第四系、上部古第三系、白亜系、三畳系、ペルム系、カンブリア系、先カンブリア(累)界を除く全ての界の年代値は、Gradstein et al. (2012) の 'The Geologic Time Scale 2012'による。第四系、上部古第三系、白亜系、三畳系、ペルム系、カンブリア系、先カンブリア(累)界の年代値に関しては、当該問題を扱う国際層序委員会の小委員会による。

この日本語版ISC Chart(2023年6月版)は、IUGS(国際地質科学連合)の許諾を得て、日本地質学会が作成した。

表の色は、国際地質図委員会(Commission for the Geological Map of the World ([www.cgmw.org](http://www.cgmw.org)) の推奨に従う。



図案(オリジナル): K.M. Cohen, D.A.T. Harper, P.L. Gibbard, N. Carr (c) 国際層序委員会, 2023年6月

引用: Cohen, K.M., Finney, S.C., Gibbard, P.L. & Fan, J.-X. (2013; updated). The ICS International Chronostratigraphic Chart. Episodes 36: 199-204.

URL: <https://stratigraphy.org/ICScart/ChronostratChart2023-06Japanese.pdf>